

あかるく  
なかよく  
たくましく



# 学校だより

武岡台養護学校 令和元年 5月14日 (火)

学校ホームページアドレス  
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadai-H/top.html>



## 41年目がスタート

校長 中村周一郎

小学部21人、中学部28人、高等部42人の合計91人の新入学生を迎えて、平成31年度がスタートしました。

昨年度は、創立40周年を迎え、記念式典を企画、開催する中で、あらためて本校創立の意義とこれまで永きにわたり本校の教育に取り組んでこられた諸先輩職員の方々の御苦勞に思いをはせながら、本校の歴史と伝統の重さを感じることでした。

また、今年度から、高等部南部支援教室が設置され、今年度は桜丘養護学校の教室を借りて授業を行うことになりました。学舎は離れていますが、本校高等部として同様な支援ができるよう努めて参ります。昨年一年間、学校経営に携わって、学校は安心・安全が一番大事であることを痛感いたしました。そして、学校本来の目的である教育の質を担保し、子供も職員も楽しんで生活する学校を創造すること。それによって保護者や関係者の信頼を得ることができると考えています。

元号も新しく変わりました。「令和」の意味も感じ取りながら、古き良き教育を重んじ、また時代の流れに沿った課題に対応する教育活動を、全職員一丸となって取り組んで参りたいと思いますので、今後とも変わらぬ御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

## ～新入生を迎えて～



### 〈小学部〉

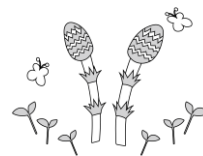
平成31年4月9日、満開の桜の花が歓迎する中、21人のかわいらしい1年生が武岡台養護学校小学部に仲間入りしました。「先生、今日は何をするの?」「お外で遊びたい!」「お友達と一緒に遊ぶ!」好奇心いっぱい声が聞こえてきます。何もかもが初めてで、キラキラ顔、ドキドキ顔、わくわく顔、ちょっと不安顔・・・入学して1か月が過ぎましたが、いろいろな表情を見せてくれる1年生21人は、少しずつですが安心できる先生や友達との関わり、お気に入りの場所や遊びなど、学校での楽しみを見付け、瞳を輝かせながら登校しています。

先日の校内遠足では、小学部の先輩たちの前で自己紹介をしました。自分で名前や好きな物などを言ったり、名前を呼ばれて返事やタッチ、笑顔で応えたりと、一人一人の個性豊かな自己PRに、ほほえましく、また、これからの可能性を感じることでした。

令和元年という記念すべき年に学校生活を始めた子供たちです。「令和」に込められた思いである、明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができるように、焦らずゆっくり子供たち一人一人のペースを大事にしながら、「学校って楽しいな、大好き。」と思える時間をたくさん作っていきたいと思います。

元気いっぱい小学部1年生21人!! みなさん、どうぞよろしくお願いいたします。

(小学部1年生学年主任 半渡貴子)





## < 中学部 >

桜が咲き誇り、暖かい春の陽気に包まれた入学式。中学部に新入生28名が入学しました。子供たちは緊張や不安もあったと思いますが、堂々と入場行進して全員が最後まで式に参加することができました。この素晴らしい1年生と、これから3年間たくさんの活動を共に過ごすことで、一人一人がしっかりと成長できるように頑張りたいと感じました。

さて、入学から1ヶ月が過ぎようとしています。はじめは緊張していた子供たちも、友達や先生の顔や名前も少しずつ覚えてきて、だんだんと中学部生活に慣れて毎日楽しそうに活動しています。

4月23日は新入生歓迎会が行われました。1年生は自己紹介で自分の名前や好きなこと、目標などを発表しました。その後、中学部全員で一つの輪を作り、「手と手と手と」を歌いました。非常に盛り上がりました。たくさんの笑顔であふれる大成功の歓迎会になり、先輩方や同級生との絆を深めることができました。

また、5月25日には運動会が予定されています。今年は連休が長く、準備の時間が少なくなっていますが、子供たちは本番をとっても楽しみにして練習や係活動に一生懸命に取り組んでいます。子供たちが本番で力を出し切り、一つでも成長した姿をたくさんの方に見せられるように頑張りたいと思います。

このように、やる気に満ちた中学部1年生28名のために、保護者と連携をとり、生徒一人一人が学校生活を楽しみ、友達と協力して意欲的に活動できるように、精一杯取り組んでいきたいと思っています。

(中学部1年生学年主任 宮ノ前真志)



## < 高等部 >

満開になった桜とともに、春の暖かい日差しの中で行われた入学式を終え、1年生42人の高等部生活が始まりました。本校中学部、桜丘養護学校中学部、鹿児島市内の各中学校というそれぞれの学校から集まった生徒たちは、入学直後は不安や緊張で硬い表情が見られました。しかし、入学から10日も経つと、新しい環境や人間関係に少しずつ慣れ、授業や昼休みには笑顔が溢れ、元気な声が響き渡るようになってきました。

高等部では、朝の体力づくりから始まり、国語や数学、音楽、美術、保健体育、生活単元学習や総合的な学習の時間などの学習が行われています。委員会活動や作業学習では、学年を超えて、たくさんの生徒たちと関わりながら活動します。また、1年生は校内で、2・3年生は校外で、前期・後期ともに2週間ずつの産業現場等における実習があり、働くことの喜びや大切さなど、実感することができます。さらに、運動会や生徒会活動などでは、高等部生が学校の中心となって活動します。

高等部1年生の学年目標は、①挨拶や返事をする、②時間を守る、③友達と協力する、の3つです。この3つの目標は卒業後の生活を見据えた目標です。卒業後社会人として踏み出すために毎日の学校生活で、少しずつ意識して取り組んでいきましょう。

(高等部1年生学年主任 渡邊千鶴)



